

主な
部門紹介

教務事務部

学習環境の最適化、教育目標の達成に向け、教務サービスの提供と教育研究の改革・改善を実施します。履修や成績、定期試験の管理、資格課程に関するサポートなど、業務内容は多岐にわたります。

国際連携部

明治大学の国際戦略拠点の整備や教育・研究分野の国際的展開を支援します。また外部機関との連携や学内外への広報活動、留学生の受入れ・送出しに関する支援なども行っています。

入学センター事務部

入学試験に関する業務を行います。入学試験の企画・立案・実施に加え、オープンキャンパスや大学説明会の開催、大学ガイトの作成なども行い、必要な大学情報・入学試験情報を発信します。

情報メディア部

学内の情報システムや教育メディアに関する政策の企画・立案・実施を行います。教育の情報化に向け、eラーニングの推進、事務システム・入試システムを開発・運用しています。

研究推進部

研究活動の戦略的推進や外部資金の獲得、資金管理などを支援します。また明治大学の知的財産の創造・活用・管理を行い、産学連携を通じて社会への還元に関する業務を行います。

経営企画部

明治大学の中長期計画の企画・立案や、組織制度の改革を行います。また戦略的に情報発信を行うことで、教職員の帰属意識の醸成や、明治大学の社会的評価の向上を図ります。

就職キャリア支援部

学生の就職、キャリア形成に関する政策を立案し、実施します。職業紹介や就職支援・指導、情報の調査・統計に加え、インターンシップの開催なども行い、学生をバックアップします。

大学支援部

大学にかかわるステークホルダーとの連携を通して相互支援の強化を図り、寄付などによる安定的な財政基盤の確立に寄与します。校友会や父母会との連携事業などを行います。



Real Voice

? 入職理由を
教えてください!

明治大学のグローバル化に貢献すると同時に、学生が国際的な視野を広げられるよう、サポートしたいと考えたからです。

2019年入職 女性



「君なら大丈夫」と面接前に職員の方が声をかけてくれました。「人の人生を応援できる仕事してみたい」と考え入職しました。

2008年入職 男性



小学生の時に本学の大学祭を見て「この大学に入る!」と決め、その熱い想いがそのまま母校で働きたいという気持ちになりました。

2024年入職 女性



学生生活や大学運営を支える立場で働き、明治大学の発展に貢献する仕事をしたいと思い、入職しました。

2018年入職 女性



海外留学など学生時代の活動を通して自分を大きく変えることができたため、自分と同じような学生をサポートしたいと考えたからです。

2014年入職 女性



これまでの経験を活かし、本学が抱えている様々な課題に対して、卒業生として解決したいと考えたからです。

2016年入職 男性



明治大学の「前へ! 進める改革力」に感銘を受けたからです。学生の成長に貢献できるよう挑戦したいと思いました。

2017年入職 男性



「人で勝負」「国際的」「幅広いカテゴリーで仕事をする」を就職活動の軸としており、明治大学の仕事が合致しました。

2010年入職 女性



MEIJI UNIVERSITY
Recruiting
Guide

「伝統」と「知名度」です。長い歴史と豊富な経験を活かして仕事ができるため、責任とやりがいを感じることができます。

1998年入職 女性



学生が自らの興味や関心を追求できる環境が整っており、自発的に学ぶ学生をサポートする体制が充実していることだと思います。

2018年入職 女性



伝統を継承しながらも、革新的な価値観を取り入れて、新たなことに挑戦する姿勢を持っていることです。

2008年入職 女性



母校愛の強さを感じます。ラグビーや箱根駅伝の観戦でもOBOGが丸丸となって応援しており、繋がりを実感します。

2000年入職 女性



総合大学として様々な分野の教員がいます。連携した教育プログラム、社会人向け講座などを都心で展開できることが本学の強みです。

2004年入職 男性



常に現状に満足せず、高みを目指して改革に取り組み、組織全体が丸丸となって「前へ」進んでいく力があることです。

2017年入職 男性



大きな大学ではありませんが、少人数教育や就職支援など、一人ひとりの学生へのサポートが充実していると感じます。

2014年入職 女性



「権利自由」「独立自治」の建学の精神の下、自ら考えて行動できる人材を育成できる大学であることが強みです。

2020年入職 男性



? 明治大学の
強みとは?



GO Forward
150年、さらにその先へ

? あなたの長所を
教えてください!

どんな時も常に情熱を持って行動するところです。仕事はもちろんのこと、趣味も全力で楽しんでいます!

2019年入職 女性



物事に対して柔軟に対応でき、常にチャレンジ精神を持っているところです。新しい状況に直面しても、前向きに取り組んでいます。

2012年入職 男性



初対面の人でもすぐに仲良くなれる、コミュニケーション能力の高さです。相手の気持ちを理解するよう意識しています。

2004年入職 男性



「組織の会社員」「窓口のおばちゃん」「家族の母」の全てが私の顔であり、長所だと思っています。

1998年入職 女性



注意深いところです。担当業務の中で校正作業や資料を注意深くチェックする場面があり、入職後に私の長所であると気づきました。

2016年入職 男性



他大学出身ならではの客観的視点を持っていると思います。何事も現状より良くできるところが無いかを考えながら仕事に取り組めます。

2017年入職 男性



フットワークが軽いことです。出張などの物理的な移動のみならず、研修制度を利用して海外研修やビジネス研修などにも参加しました。

2008年入職 女性



自分が「これ」と思ったら、目標に向かって全力で、一步一步着実に納得するまで突き進むことです。

2021年入職 女性



明治大学職員の目指す

職員人材
ビジョン

明治大学職員人材ビジョンは、
建学の精神、倫理観、学生を応援
する気持ちなど、これまで本学
職員が受け継がれてきたことに、
いま職員に求められている役割
や行動を加味し、職員として目
指すべき姿を示すものです。



人材像 ― 分厚い職員

明治大学職員が目指すべき姿として「分厚い職員」を掲げます。「分厚い」という言葉は、個人のスキルや経験の厚さだけでなく、人間的な深みや多様性を尊重する心、たくましさや包容力など、明治らしさを表現しています。

明治大学は、「権利自由、独立自治」という建学の精神、「個を強くする大学」という理念、また、「知の創造と人材の育成を通し、自由で平和、豊かな社会を実現する」という使命のもと、教育・研究・社会貢献等に取り組んでいます。

私たち職員は、学生を支える者として、また、大学という公共的・社会的事業の担い手として、高い倫理観のもと、教員と協力して堅実かつ着実に業務を遂行しています。このような職員としての根幹を維持しながら、「分厚い職員」を目指します。

目指すべき姿
分厚い職員求められる
3つの行動

01

信念をもって
現状を変えていく求められる
3つの行動

02

広い視野をもって
協働する求められる
3つの行動

03

それぞれの成長を
楽しむ明治大学
職員の根幹学生ファースト
法令遵守
高い倫理観
着実な業務遂行求められる
3つの行動

01

信念をもって現状を変えていく

明治大学が発展を続けていくためには、日々移りゆく社会情勢を見定めて教育や研究の現状を正しく捉え、分析し、時代に先駆けて変化を遂げていくことが必要です。一方で、私たちの身の回りには改善の余地が残されているにもかかわらず、「当たり前」となっていることがあふれています。

変革には反発や労力、失敗がつきものですが、信念をもって一人ひとりが行動を起こすことで、明治大学に新たな価値を創造します。

求められる
3つの行動

02

広い視野をもって協働する

VISION 150の実現には、組織横断的な取り組み、相互理解に基づく教員との協力、校友会や父母会といった明治大学を支えるステークホルダーとの連携が不可欠であり、職員は広い視野をもって、協働を推進していかねばなりません。推進にあたっては、核となりリーダーシップを発揮する人、サポート役となりフォローシップを発揮する人の双方が必要です。各々が経営の担い手という自覚を持ち、役割を果たすことで、チームに推進力を与え、より大きな成果を生み出します。

求められる
3つの行動

03

それぞれの成長を楽しむ

現状を変え、新たな取り組みに挑むためには、日々自ら積極的に、新たな知識、情報、スキルを得ることが重要です。さらには先輩・後輩など周囲の人たちの成長をも楽しむことで、職場はより活気にあふれたものとなり、個人と組織、双方の成長につながります。

それぞれの環境や置かれている状況は人によって異なりますが、それぞれが個々のペースで一歩ずつ進んでいくことが大切です。



人材育成 ― 確かな成長をサポート

明治大学では職員人材ビジョンを掲げ、その達成に向け育成に力を入れています。入職から10年間は3部署を経験する育成ローテーション制度を設け、多角的な視野を養います。またOJT研修や階層別の研修はもちろんのこと、国際化を推進していく上でのグローバル人材育成に向けた研修や、キャリアデザインについて学ぶ研修など、目的に応じて様々な人材育成制度を用意し、職員の成長をサポートしています。

明治大学職員の目指す

人材育成

Interview ― プロフェッショナルを目指す職員たち

明治大学の魅力を届ける
架け橋としての仕事

西沢 倭義

2014年入職
経営企画部
広報課

▶ 仕事内容

コーポレートサイトの運営を担当しています。受験生、在学生、保護者、卒業生など、多様なステークホルダーに向けて、教学と法人の両側面から情報を発信しています。ユーザーにとって最適なサイトを提供するために、学内外でさまざまな人々と日々コミュニケーションを重ねています。教育・研究、スポーツ、国際交流など、大学には多岐にわたる魅力的なコンテンツが豊富にあります。これからも明治大学の魅力を多くの人々に届けていきたいと思っています。

▶ 心に残るエピソード

これまでに文系の学部事務室や理系の就職支援など、学生を直接サポートする教学側の仕事を経験してきました。学業、課外、研究、就職など、学生たちの課題解決に向けて考え、行動してきた中で、「ありがとう」と感謝の言葉をいただいた経験は、「誰のために働くのか」という私の仕事の基本を築いてくれました。現在の広報課での業務においても、この基本を忘れず、大学のブランド価値を高める一翼を担えるよう努力を続けていきたいと思っています。

Day OFF



体育会自転車部のコーチをしています。競技での結果と、学生生活でしか経験できないプロセスを通じて、社会で生きる力を身につけてもらいたいと考えています。彼らの活躍が私の原動力です。

「前へ」の精神で、
明治大学の未来を共に創る

加藤 咲希

2016年入職
教務事務部
農学部事務室

▶ 仕事内容

農学部事務室で、留学生の受け入れや学生の海外大学派遣、入試業務を主に担当しています。中でも特に印象深かったことは、教員と協力して農学部独自の留学プログラムを新しく立ち上げた経験です。海外での現地視察を行い、実際に学生を派遣できた際には、大きな達成感とやりがいを感じました。日々の業務では、教員と密に連携し、学生にとって最良の学びの機会を提供できるような仕組みづくりを注いでいます。

▶ キャリアの目標

明治大学では、ジョブローテーションを通じて多様な部署を経験し、幅広い知識とスキルを得ることができます。入職当初から挑戦したい業務はありますが、その実現には多角的な視点と経験が欠かせないと感じています。今後、さまざまな部署で得た知識を活かし、明治大学の「前へ」の精神を大切に、学生にとってより良い学びの環境づくりに貢献したいです。大学の未来を共に創り上げる職員として、成長し続けることを目指しています。

Day OFF



シェア畑を借りて、3歳の双子と一緒に野菜を育てています。農学部の先生方に相談し、アドバイスをもらうこともあります。仕事と育児を両立させつつ、充実した日々を送っています。

▶ 仕事内容

就職キャリア支援センターは、学生の人生における重要な転換期に寄り添い、キャリア形成を支援する部署です。イベント企画や相談業務を通じて、就活生には自己分析や企業研究、エントリーシート添削、模擬面接などで、きめ細かくサポートしています。低学年向けにもキャリアや将来を考えるイベントを実施しています。学生一人ひとりの将来を見据え、納得のいくキャリア選択を支援する、やりがいのある仕事に日々向き合っています。

▶ 入職理由

「誰かの支えになりたい」そんな想いを胸に進めた就職活動で、明治大学はピッタリの場所でした。大学は社会に出る前の大事な時間を過ごす場であり、学生と関わりながら、その人生に大きな影響を与えられる仕事に魅力を感じました。さらに、ジョブローテーションで幅広い経験を積める点も、挑戦を続けたい自分にとって理想的でした。学生時代に職員の支えを受けた経験を、今度は自分が届けたい！その想いで明治大学を選びました。

Day OFF



毎年、お休みに旅行を楽しんでいます！写真は富山県宇奈月温泉での一枚です！入試シーズン等の忙しい時期もありますが、休暇を活用し「働く時は働く！遊ぶ時は遊ぶ！」を大切にしています！

学生の可能性を
広げられる伴奏者に

山中 友貴

2019年入職
中野キャンパス事務部
中野教育研究支援事務室
(就職キャリア支援センター担当)